

ぽっかぽか きりんが

先月は、保護者会にご参加いただきありがとうございました!あっという間に3月に入り、子ども達は10日からいおん組へ進級です。年長児との交流を通して“わくわく”の気持ちが大きくなっている子がたくさんいるなど感じる場面がとて増えました。しかし、大人と一緒に環境の変化は“ストレス”を感じる瞬間でもありますよね。そのストレスが子ども達にとって良い刺激になり、乗り越えられた時にまた大きく成長するんだらうなど今から楽しみです(*^-^*)必要な場面ではしっかりとサポートしていきますので、家庭と園で子どもの姿を共有し合いながら一緒に見守っていきましょう🍀



1年間を振り返って

★相手の気持ちを受け入れられる

気の合う友達やたくさんの人と関わって遊ぶようになったことで、沢山気持ちがぶつかった1年だったと思います。上手く伝わらない、相手が聞いてくれない、と涙する日もありました。しかし、そこで終わらずに大人と一緒に最後までやり取りをすることで、相手が自分と違う気持ちを持っていることを知れ、伝え方を変えたら伝わった🌟という経験ができました。

一生懸命話すけれど、話の終わりが見えない…そんな時には、大人が解決する方法をいくつか提示する支援をすると、自分達で決めて解決に向かえることも多くなりました。

自分が!というところから、相手と話し合おうとする気持ちが芽生えたことがとても大きな成長だなと感じています。

★いのちを大切にする

夏は野菜、秋冬は花を育て、植物の命とたくさん関わった1年でした。

特に大葉と花の水栽培は、変化がとても大きく見られ“生きている”ということを感じやすかったように思います。

以前よりも変化に敏感に気付くことができ、そこから友達との会話が広がったり、自分達で名前を付けて大切に育てる気持ちが大きくなりました。チューリップのスーパーヒーローが先日枯れてしまった時には「さみしいね」「また咲いて欲しいな」と話す姿があるなど、植物を身近で大切な存在に感じられている子どもたちでした。

★社会性のある行動ができる

活動の中で「時計の針が“2”の10分になったらおあつまりを始めるよ」と言うような時間を意識して行動することを毎日繰り返してきました。その時間になったら片づけを始める⇒間に合わない…。という経験を通して、見通しを持った動きができる事がとて増えました🍀 また、自分だけでなく周囲の子へ「もうすぐ〇〇の時間になるよ」と声をかけて知らせるなど、率先して行動できる子もいました。

また、聞く時・話す時の気持ちのコントロールをお集りで練習してきました。話したくなったらどうしたら良いか、誰が話す番なのかを考えて行動できるようになってきたことは、今後の集団生活や一人一人の成長の過程で大きな糧になっていくと思います。

体も心もまた、大きく成長した1年でした。
今年も1年間本当にありがとうございました🌟